

事業名	鉄道振興対策事業費	部局	企画振興部	課・室	交通政策課
		実施期間	S42 ~	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)	
プロジェクト	
施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 1 公共交通網の確保

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○県民の移動と地域間交流を支える鉄道は、県内交通の幹線として位置付けられているが、少子高齢化やモータリゼーションの進展などの影響により旅客輸送人員が減少し、鉄道事業者の自助努力のみでは県内鉄道路線を維持し、駅舎のバリアフリー化など時代の新たな要請に対応してサービス向上を図ることが困難となっている。 ○北陸新幹線は平成9年10月に高崎・長野間が、平成27年3月に長野・金沢間が開業した。また、平成24年に着工された金沢・敦賀間については、平成34年度末開業を目指して整備が進められている。残る敦賀・大阪間については、ルートが未定のため、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームにおいて議論されている。	29年度要求額	161,539 千円
		職員数	3.00 人

目指す姿	○地域の鉄道路線活性化のための取組に参画するとともに、鉄道事業者が行う安全性向上対策や駅舎のバリアフリー化のための設備整備等に対して支援することにより、地域公共交通の基幹的役割を担う鉄道路線の維持と機能向上を目指す。 ○北陸新幹線を大阪までフル規格で早期に整備し、県民の利便性向上を図る。 (主な実施内容: 鉄道事業者が行う安全性向上のために必要な設備整備に対する補助、鉄道駅における段差の解消のために必要なエレベーターの設置等に対する補助、北陸新幹線建設促進に係る要請活動、北陸新幹線の並行在来線であるしなの鉄道に対する支援 など)
------	---

事業コスト	区分(単位:千円)					指標及びその達成状況						
	前年度繰越	27年度	28年度	29要求	29予算案	No	成果指標	27年度末	28年度末(見込)	29年度		
予算額	当初予算	114,783	192,098	161,539						目標値	成果	達成状況
	補正予算	18,784	20,000									
	合計(A)	245,098	264,084	161,539		①	県内鉄道キロの維持	780.1km	780.1km	780.1km		
	決算額(B)	190,085										
Aの財源	一般財源	224,088	210,054	109,509								
	県債	21,000	54,000	52,000		②	重大事故の発生	0件	0件	0件		
	国庫支出金											
	その他	10	30	30		③	エレベーター等設置駅数	18駅	20駅	21駅		
概算人件費	職員数(人)	3.00	3.00	3.00								
	概算人件費(C)	24,828	24,828	24,828								
	概算事業費(B(A)+C)	214,913	288,912	186,367								

成果指標設定理由	①②県民の移動と地域間交流を支える鉄道の安全・安定運行を維持するため、鉄道キロの維持と重大事故の発生数を成果指標に設定 ③H32年度までに1日の利用者3,000人以上の駅についてはバリアフリー設備を設置するという国の基本方針を達成するため、エレベーター等の設置駅数を成果指標に設定
----------	---

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数(人)	28年度(当初)	29年度	
						(要求)	(予算案)
1		鉄道振興対策事業費	①地域鉄道事業者が行う安全性向上のために必要な設備整備に対する補助金 ②鉄道事業者が行う鉄道駅におけるエレベーター等の設置に対する補助金 ③在来線を活性化するために沿線市町村等で組織された期成同盟会の負担金	2.00	190,298	159,739	
2		北陸新幹線建設促進費	北陸新幹線建設促進に向けて沿線都府県等で組織された期成同盟会の負担金	1.00	1,800	1,800	
合計				3.00	192,098	161,539	0